



イワナのつかみ捕りを体験する子どもたち

イワナ捕まえた

上市 県建設業協会立山支部青年部会(松嶋幸治部会長)は3日、上市町大岩の大岩川親水公園で「ふるさとリバーボランティア」を開き、地元サッカークラブの児童がイワナのつかみ捕りを体験し夏休みを満喫した。6、7月の豪雨災害の復旧工事が続いており、建設業者が担う災害復旧の役割も伝えた。

7月28日の「全国建設青年の日」の活動の一環とし

県建設業協会支部が企画

て開催。立山、上市、舟橋の3町村と富山市水橋地区の会員や常願寺川公園スポーツクラブのサッカーチームの小学3年生ら約40人が参加した。

児童は大岩川にイワナの稚魚約5キを放流したほか、会員が設営した川沿いの特設会場で成魚のつかみ捕りを楽しんだ。会員は草刈りなど清掃活動も行った。終了後は大岩そうめんを味わった。

児童 夏休みを満喫